



発行者 神奈川県土地家屋調査士会川崎支部 支部長 渡部 清一



着任のあいさつ

横浜地方法務局
川崎支局長

中山 光 市

神奈川県土地家屋調査士会川崎支部の会員の皆様には、平素から、登記業務の円滑な処理に格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

本年 4 月 1 日付け人事異動により前橋地方法務局から配置換えとなりました中山と申します。私の出身は、新潟県の北に位置する村上市です。新潟局に採用され、釧路局、千葉局、東京局、仙台局、東京局、前橋局を経て、この度横浜局に勤務することになりました。どうぞよろしく願いいたします。

川崎市は、首都東京に隣接し、羽田空港や東京駅へのアクセスも良好で、人口が 140 万人を超え、日本の大都市の中でも人口増加率が高く、非常に活気ある町と感じました。

ところで、登記のオンライン申請につきましては、皆様方にことあるごとにその利用についてお願いしてご協力をいただき、年々増加傾向にあるところですが、平成 25 年 3 月末をもって登録免許税の軽減措置が廃止されました。土地家屋調査士の皆様にとっては、あまり免許税の軽減については関係がないのかもしれませんが、これがオンライン申請の減少につながらないように、引き続き積極的な利用についてご協力よろしく願いいたします。

地図及び地積測量図等の交換サービスにつきましては、東日本大震災による福島第一原子力発電所事故の影響により、現在いわき支局で業務を行い遅れていた福島地方法務局富岡支局が、本年 6 月 3 日に法務大臣から指定されたことにより、全国全ての登記所が対象となりました。これで、全国どこの登記

所の地図や測量図等でも窓口及びオンラインで請求ができ、情報の提供サービスが可能となりましたので、是非ご利用になってください。

「表示に関する登記における実地調査に関する指針」の改定を受け、当局の土地建物実地調査要領が改正され 2 年が経過しました。この間、皆様には、調査報告書への詳細な記載や現況を的確に写した写真の提供を求めるなど、これまで以上にご協力をいただいているところです。どうせ登記所で現場に行くんだからと言って、これらについて省略することのないように、表示に関する登記が適正かつ迅速に処理ができますよう、今後も、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、神奈川県土地家屋調査士会川崎支部のますますのご発展と会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。





第 58 回 川崎支部総会開催

日 時 平成 25 年 5 月 14 日
午後 4 時 30 分～6 時 50 分
場 所 ホテル K S P
現在会員数 101 名
出席会員数 56 名
委任状提出者 34 名

以下式次第により総会は運営された。

1. 開会の辞（鈴木宏治副支部長）
2. 物故会員に対する黙祷
3. 支部長挨拶



4. 来賓紹介
横浜地方法務局川崎支局 中山光市支局長
神奈川県土地家屋調査士会 有野拓美理事
5. 来賓祝辞
6. 新入会員紹介
7. 正副議長選出
(議長 村上義則会員、副議長 村田茂昭会員)
8. 記録者・議事録署名人選出
(記録者 朝比奈資明会員・佐藤直樹会員)
(署名人 福田浩会員・大塚康会員)

9. 議 事

- 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 平成 24 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 監査報告
第 4 号議案 平成 25 年度事業計画案審議
第 5 号議案 平成 25 年度予算案審議
第 6 号議案 支部役員改選並びに本会役員候補者選出の件

10. 本会並びに同好会報告

11. 閉会の辞（四元副支部長）

閉会后懇親会が盛大に開催されました。

支部新役員が下記の通り決まりました。

役 職 名	氏 名	
支 部 長	渡部 清一	
副支部長（総務部）	後迫 豪	
副支部長（企画部）	小西 行長	
副支部長（経理部）	林 健二	
班	1 班（総務）	白石 雅晴
	2 班（企画）	箕輪 浩一
	3 班（企画）	小曾根浩之
	4 班（企画）	工藤 剛
	5 班（総務）	末吉 謙一
	6 班（経理）	杉山 雄一
	7 班（企画）	田代喜美子
	8 班（総務）	石川 賢明
支 部 研 修 員	桑原 泰	
支 部 広 報 委 員	深瀬 光正	
ウ ェ ブ 担 当 員	林 芳弘	
登 記 相 談 員	林 健二	
	桑原 泰	
監 事 職 務 代 理 人	鈴木 宏治	
支 部 監 事	太田 康一	
	宇賀神清人	
支 部 相 談 役	有野 拓美	
	四元 忠幸	
支 部 同 好 会 長	ゴ ル フ	四元 忠幸
	川 調 フ リ ー ネ ッ ト	桑原 泰
	ス キ ー	工藤 剛
	つ り	大竹 正晃
本 会 役 員	副 会 長	中山 正
	理 事	三浦 正樹
		大竹 正晃
綱 紀 委 員	石井 学	

新役員あいさつ

支部長 渡部清一

役員会の推薦をいただき 58 回の定時総会において承認された支部長の渡部清一です。お引き受けいただきましたが自信のある強い気持ちがあった訳ではないので、今でも不安で一杯ですが、お引き受けした以上は精一杯「会員の為一生懸命」をモットーに頑張りますので役員の皆様ご協力宜しくお願いいたします。また、会員の皆様にはほどほどの叱咤激励も重ねてお願いいたします。

副支部長 小西行長

本年度より副支部長を務めることになりました。総会が無事終わってからボーリング大会、支部旅行と続きましたが、企画担当幹事の会員のご尽力もあり、無事行事をこなすことが出来ました。まだまだ他の行事が控えていますので気を抜くことなく業務を行いたいと思います。また、60周年の記念行事も間近になってきました。準備がうまくいくよう頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

副支部長 林 健二

平成 25 年度川崎支部の副支部長に任命されました林健二です。本会の広報部理事や制度対策委員を無事に務めたあと、ほっとしていたところでしたが、再度お召しの声がかかりましたので、次へのバトンタッチのつもりで拝名いたしました。

財務担当になりましたが、支部幹事の経験が乏しく、年間行事の流れと詳細について、今一つ把握していなかったなど、実際に動きだしてから思われます。

また、調査士業界も、昨今の経済状況と、過当競争のなかで、新人ばかりか、ベテランの先生方もが廃業していくという大変厳しい状況下にあるのかと思います。当然、川崎支部の支部運営にも、人材的にも、経済的にも影響がでてくると思っております。

会員の皆さんの協力を仰ぎながら、川崎支部の良き伝統を守りつつ、支部運営を無事に進めていけるように努力をしたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願いします。

1 班班長 白石雅晴

この度一班班長に着任いたしました白石です。東日本大震災以降、『繋がっている』という言葉がとても心強く感じるようになりました。『繋がっている』がもたらす最大の効果は、『安心』『安堵』を生み出すからだと思えます。

情報の伝達、意見の集約など『繋がっている』を常に意識し、役員としての職務を全うしていきたいと思っております。まだまだ未熟者ですが、よろしくお願いいたします。

2 班班長 箕輪浩一

この度、2 班の班長を仰せつかりました箕輪浩一です。入会してから 6 年目になります。支部の行事等につきましては、支部同好会旅行とゴルフ同好会のコンペにはすべて参加してきましたが、他の行事にはあまり参加も出来ませんでした。

これからは班の皆様、支部の皆様のご協力を頂きまして、微力ながら支部のために頑張っていきたいと思えます。どうかよろしくお願いいたします。

4 班班長 工藤 剛

今期から、4 班の班長になりました工藤剛です。登録してから 5 年が経ちました。同行会長として役員会には 4 年間出席していますが、班長の仕事がよ

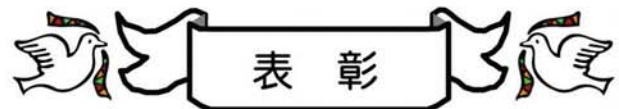
く分かりません。班への連絡係が主な役目と考え、支部からの連絡だけでなく、班員からの意見等を支部に上げられる班長になれたらと思っています。何卒、よろしくお願いいたします。

6 班班長 杉山雄一

今期より 6 班の班長となりました杉山雄一です。登録して 7 年が過ぎ、土地家屋調査士として多少恰好がついてきたと勝手に感じておりますが、まだまだ至らない所ばかりで班長の職を全うできるか分かりませんが、少しでも支部のために貢献できる様努力して参りますので何卒宜しくお願い申し上げます。

広報部理事 三浦正樹

この度、川崎支部の推薦により理事に就任しました三浦正樹と申します。担当は広報担当になりました。広報担当として指名された時は、どのように広報活動を展開していくのか理解出来ませんでした。広報部会においていろいろな議題及び、詳細な説明を聞き、少しは理解できたかなと思っております。とりあえず一期 2 年、神奈川県土地家屋調査士会及び川崎支部の為に精一杯頑張っていきたいと思えます。会員の皆様のご協力をお願い致します。



第 74 回 定時総会開催

日 時 平成 25 年 5 月 30 日 (木)
午後 1 時 30 分～5 時 00 分
場 所 ロイヤルホールヨコハマ

神奈川県土地家屋調査士会第 74 回定時総会の席上永年の業務の功績により、土地家屋調査士表彰規定に基づき表彰状が授与されました。

東京 法 務 局 長 表 彰
登録番号第 2008 号 宇賀神 清 人 会員



第 1 回 支 部 役 員 会

日 時 平成 25 年 4 月 16 日 (火)
午後 6 時 30 分～9 時 00 分
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 20 名

議 題

1. 支部総会の件
2. 平成 25 年度事業計画及び予算の件
3. その他

第 2 回 支 部 役 員 会

日 時 平成 25 年 6 月 14 日 (金)
午後 6 時 30 分～9 時 00 分
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 25 名

議 題

1. 新旧役員引継の件
2. ボーリング大会の件
3. 支部同好会旅行の件
4. その他

第 3 回 支 部 役 員 会

日 時 平成 25 年 9 月 27 日 (金)
午後 6 時 30 分～9 時 00 分
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 21 名

議 題

1. 支部ボーリング大会反省の件
2. 支部同好会旅行反省の件
3. 六士業合同無料相談会開催の件
4. 区民祭開催の件
5. 出前授業の件
6. その他



春の六士業交流会

後 迫 豪

春の六士業交流会が平成 25 年 6 月 10 日 (月)、川崎日航ホテルにて開催されました。司法書士会、税理士会、社会保険労務士会、行政書士会、弁護士会、土地家屋調査士会の六士業の会員交流を目的とし、春と秋の年 2 回行われています。幹事は各士業が持ち回りでいき、今回は土地家屋調査士会の担当でした。交流会は研修会と懇親会の 2 部構成とし、研修は大竹正晃会員による「土地家屋調査士ってなあに？」をテーマに、土地家屋調査士と測量士の違い、境界と筆界の違い等を分かりやすく解説して頂きました。参加された他士業の皆様からも好評を頂き、土地家屋調査士＝境界の専門家であることをご理解いただける機会となった事と思います。

第 28 回 ボウリング大会



小西行長

日 時 平成 25 年 7 月 30 日 (火)
場 所 ゲーム ラウンドワン高津店
参 加 者 70 名

7 月 30 日 (火) 第 28 回 ボウリング大会がラウンドワン高津店で開催されました。支部会員の他、横浜北より旭支部長、田村会員、湘南第一より葛谷会員が参加され、総勢 70 名が腕を競いました。当日はお子様専用レーンも配置出来て家族で楽しんでいる会員も多く和気あいあいとしたゲームになりました。その様な中、優勝はストライクが 13 回と断トツの石川賢明会員でした。2 位は西村明さん、3 位は有我久美子さん (いずれも有野事務所) が入りました。今年はハンディが女性とお子様だけ、男性はガチでしたが、上位に年配の方も数多く入り、年齢に関係なくゲームをうまく作った方が順位を上げました。来年も個人で、またご家族で数多くのご参加をお待ちしております。



1位 483 イシカワマサアキ	6位 440 チノミナコ
2位 469 ニシムラアキラ	7位 434 フカセミツマサ
3位 455 アリガクミコ	8位 422 ヨツモトタダユキ
4位 449 ハヤシトシオ	9位 422 イワサキシシイチ
5位 442 サクマテルオ	10位 415 ハヤシヨシヒロ

全日本不動産協会川崎支部研修会

後 迫 豪

テ ー マ 「不動産取引に必要な基礎知識」

会 場 エポックなかはら

第1回 平成25年7月23日(火)

第2回 平成25年9月26日(木)

(公社)全日本不動産協会 神奈川県本部 川崎支部の研修会に、講師としてお招きいただきました。

第1回の講師を桑原 泰会員、第2回の講師を大竹正晃会員と後迫が担当いたしました。

第1回は桑原会員による土地・建物の表示登記の概要と事例解説、確定測量の流れを中心とした講義を実施しました。



第2回は前半に境界トラブルになった時の解決法について大竹会員が解説を行い、後半は不動産協会会員が実際に経験された境界にまつわるトラブル事例について、会員による意見交換を主とした検討会を実施しました。活発な議論が行われ、調査士側が予定した事例を行うことなく時間切れとなってしまいましたが、盛況となったことは大変嬉しく思います。



外部の方からの講演依頼については、私たちの業務や専門性を広く知っていただく貴重な機会でもあります。今後も支部として積極的に応じて参りたいと思います。

第36回 支部同好会旅行



小西行長

日 時 平成25年9月1日(日)

平成25年9月2日(月)

場 所 奥湯河原温泉 青巒荘(せいらんそう)

参加人数 ゴルフ同好会 21名

フリーネット・スキー・観光同好会 14名

釣り同好会 4名

その他 6名

合 計 45名

9月1日(日)、2日(月)の1泊2日、奥湯河原温泉の青巒荘(せいらんそう)で川崎支部同好会旅行が行われました。前週の天気予報では台風が来る可能性があるとの事。奥湯河原という土地柄、大雨の場合道路規制がかかり宿周辺が閉鎖されてしまうのではないかとひやひやしましたが当日は幸い天気にも恵まれました。昼間、ビール園でこたま飲んできているため、多くの会員がふらふらな状態で宿に到着。直後の宴会がどうなるかと思いましたが、またたく間に復活して、皆様宴会に参加しておられました。宴会を楽しまれている姿を見て、土業の中で最もガテン系な土地家屋調査士の体力に感心してしまいました。(そういえば余興も体力勝負のものが一番盛り上がっていた様な気がします。)



2次会は、当初他の団体を入れられてしまい、だいぶ窮屈な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。しばらくして貸し切りしてもらい、その後はゆったりと過ごすことが出来ました。カラオケもありましたが、開店休業状態でした。それだけコンパニオンも加わっての話が盛り上がり、予定の時間はあっという間に過ぎていきました。年1回の懇親を深める貴重な支部旅行ですので来年も楽しめる様しっかり計画していきたいと思います。

支部旅行(フリーネット・スキー・観光合同)

鈴木宏治

今年はアサヒビール神奈川工場の見学とビール園

でのバーベQを開催致しました。工場見学では映画・工場内見学(ガイド付き)・試飲を行い、ビールに関してより知識を深め、出来立ての美味しいビールを一人3杯も飲むことが出来、昼食前にヘベレケにはなりましたが、充実した時を過ごす事が出来ました。



昼食のビール園では炭火焼肉食べ放題と飲み放題で、緑に囲まれた屋外のテラス席で自己紹介などを交え和気藹々の楽しい時を過ごす事が出来ました。今年にはさらに「調査士格付けチェック」を実施し、全15問からなる一般常識、測量等にちなんだ問題を出題し、超一流、一流、二流、戒告、業務停止、名義貸、無免許調査士の7ランクに格付けを致しました。

今回無免許である事が判明した「〇久間さん」来年は調査士の免許を取って参加して下さいね!



つり同好会報告

大竹正晃

つり同好会は、早川であゆ釣りを楽しみました。天候に恵まれ、釣りの成果は今一でしたが、楽しい一日を過ごす事が出来ました。

今後も釣りを通じて楽しみたいと思います。宜しくお願い致します。



ゴルフ同好会報告

箕輪浩一

第36回 川崎支部同好会旅行ゴルフコンペ

日時 平成25年9月1日(日)
8時7分 OUT、INスタート
天候 晴れ
場所 神奈川県秦野市柳川大峯771-1
太平洋クラブ相模コース
参加者 21名

今回のコースは、以前数回コンペを行ったゴルフ場での開催でした。天候にも恵まれ、コースからは相模湾や三浦半島、房総半島まで一望でき、楽しくプレーができました。3組づつアウト・インに分かれてのスタートとなりました。春のコンペに続き10アンダーで私こと箕輪浩一会員(ついに実力発揮か?)が連続優勝し、2位にはパープレーの石川賢明会員(パープレーであがれば今までのコンペなら優勝できましたが、大変残念でした。)、実力者有野拓美会員が70台の好スコアで3位に入りました。飛ばし屋の引田繁会員がニアピンを2個獲得し小技も披露しました。次回はハンディ改正を行い新ハンディによる対戦となりますので皆さん優勝を狙ってください。

順位	NAME	OUT	IN	GROSS	H'CP	NET
優勝	箕輪浩一	46	41	87	25	62
2	石川賢明	47	47	94	22	72
3	有野拓美	38	41	79	6	73
4	引田 繁	44	42	86	12	74
5	田代喜美子	49	47	96	21	75
6	四元忠幸	39	43	82	6	76
7	深瀬光正	50	46	96	20	76
8	男全憲志	40	48	88	11	77
9	三浦正樹	40	49	89	12	77
10	石井 学	43	43	86	8	78
11	太田康一	50	45	95	15	80
12	丸川勝美	46	44	90	8	82
13	朝比奈資明	56	58	114	29	85
14	太田雅人	57	64	121	36	85
15	熊山武司	48	51	99	10	89
16	中村拓司	46	58	104	14	90
17	後迫 豪	60	67	127	36	91
18	鈴木義範	65	65	130	36	94
19	長瀬敏之	54	66	120	22	98
B B	小峰利平	55	61	116	17	99
B M	大塚 康	67	65	132	30	102

- ☆ベストグロ 有野拓美
- ☆ニアピン 三浦正樹・石井 学
引田 繁・太田康一
引田 繁・熊山武司
石井 学・男全憲志
- ☆ドラゴン 有野拓美・朝比奈資明
長瀬隼人・箕輪浩一



ゴルフ同好会報告

引田 繁

第 77 回 川調春秋会ゴルフコンペ

日 時 平成 25 年 4 月 3 日 (水) 8 時 40 分
 東コーススタート 天候 最悪
 場 所 千葉県夷隅郡大多喜町
 千葉夷隅ゴルフクラブ
 参加者 18 名

前日の天気予報では強風と雷雨になるという悩ませるものでしたが翌日の朝の空模様の好転を祈り眠りについた。当日の朝は霧雨で降ったりやんだり程度でしたので「決行」を決意しゴルフ場に向かう。走行中に 2 名の会員から「どうするの?」と問い合わせがありました。「決行!」を伝え集合時間には全員がゴルフ場に到着。開会挨拶が始まる少し前は小雨程度でしたがスタートする頃から徐々に本降り強風それに寒さも加わり後の組ほどプレイ進行が心配になってきた。5 ホール目くらいから暴風雨と厳寒で



「早く上がりたい!」とプレイに集中できず大変な状況となってきた。やっとの思いでハーフを上がり、この悪天候でのコンペは「無理」と判断しハーフで終了とし風呂で身体を暖め表彰式となった。その悪天候の中、6 名の猛者が残りハーフを回っているのですが…? ゴルフを楽しめる第一は天候に恵まれることと思知らされたコンペでした。



順位	NAME	H'CP	東	GROSS	NET
優勝	箕輪浩一	25	56	56	43.5
2	中村拓司	14	51	51	44
3	村上義則	1	45	45	44
4	引田 繁	12	51	51	45
5	深瀬光政	20	55	55	45
6	石井 学	8	50	50	46
7	太田康一	15	54	54	46.5
8	長瀬隼人	22	58	58	47
9	桑原 泰	16	56	56	48
10	小峰利平	17	57	57	48.5
11	三浦正樹	12	55	55	49
12	太田雅人	36	67	67	49
13	丸川勝美	8	55	55	51
14	鈴木義範	36	69	69	51
15	朝比奈資明	29	70	70	55.5
BB	大塚 康	30	75	75	60
BM	長瀬敏之	22	72	72	61

☆ベストグロ 村上義則
 ☆ニアピン 桑原 泰・引田 繁
 ☆ドラコン 太田康一



川調つり同好会報告

大竹正晃

「平成 25 年あゆ解禁釣行」

毎年 6 月第一日曜日 (今年は 6 月 2 日) は、河津桜で有名な伊豆河津川のあゆ釣り解禁日です。今年初めてのあゆに会いに行っていました。

今年は、山田宏美会員のご家族も参加いただき楽しいひと時を過ごすことができました。



会員消息

- 一時休業 平成25年4月1日
小野寺一夫さん
- 転入 平成25年4月1日
重森和男 会員(1班)
幸区南加瀬4丁目15番22号
電話 588-0515
FAX 587-1157
- 転出 平成25年4月11日
綾田 正道さん
- 事務所所在地変更(住居表示実施) 平成25年9月24日
上田浩司 会員(7班)
高津区末長1丁目51番15号

支部会員
のうごき



◆ 訃報



森下秀吉会員が平成25年5月12日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

森下 秀吉 会員

入会 昭和32年1月7日

登録 第295号

享年 86才

(役員歴・表彰歴)

神奈川県土地家屋調査士会会長表彰

横浜地方法務局局長表彰

東京法務局局長表彰

日本土地家屋調査士会連合会会長表彰

◆ 訃報

鈴木宏治会員のご尊父様が平成25年6月7日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 訃報

山田哲夫会員のご母堂様が平成25年6月20日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 訃報

横田芳之会員のご令室様が平成25年7月19日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 訃報

岡田隆志会員のご令室様が平成25年8月22日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 訃報

吉田洋子会員のご母堂様が平成25年9月8日にご逝去されました。誠に哀悼にたえません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

森下秀吉君の死を悼む

白石 晴紲

会員森下秀吉君は昨年5月12日に逝去された。先日そのことに因み支部執行部から私に「支部だより」に載せたいので故人について何か書いてくれ、との要請があった。今更故人のことを書いても時期遅れのような気もするが、間もなく1周忌を迎えることでもあるし追悼の意を込めお受けすることとした。

私と故人との出会いは確か昭和34年頃と記憶する、その頃の私は川崎区内に事務所を置き調査士開業8年目を迎えた頃で既に川崎鶴見支部副支部長を勤めていたので森下君の入会を逸早く知る立場にあった。当時の支部構成員は圧倒的に建築事務所兼業者が多く測量専門業者が少ない中昭和30年頃より高津地区に森下測量社なる測量屋が出現し結構業績を挙げているとの噂を耳にしていた矢先、森下君が入会してきたのである。同じ測量兼業の私は少なからず危機感を覚えると共に出生も私より4ヶ月早いだけと知り自ずとライバル意識を高めたものだ。

ところがその心配が的中し既成市街地をエリアとする私より、東急沿線をエリアとする彼の方が地の利を得たと見え折からの新興市街地開発の波に乗って見る見る内に事業を拡大、間もなく会社組織に改組、調査士事務所を兼業して年を追うほどに発展し、早くも昭和40年中頃には鉄筋コンクリート造4階建の自社ビルを建てて同業諸氏の羨望を集めた。仄聞するところによれば最盛期には職員数80人以上を擁したと云う。恐らく県下の測量業者としては最大級と思はれ卓越した経営手腕が窺える。

その傍ら昭和52年神奈川県測量業協会(現、測量設計業協会)を設立、そして会長に就任し測量業の育成に尽力した。更に57年には測量業協同組合の設立に参加、理事長に就任し運営にも携わり経営手腕を最大限に発揮した。更に調査士分野においても公図混乱地域の解消に着目して、それらの手引書ともなるべき書物を2冊も自費出版するなど多才な面の持ち主でもあった。

そして平成4年、それらの功績が評価されて神奈川県知事より県民功労賞が授与された。そのように彼はどちらかといえば測量業に力を入れており、調査士業に主力を置いていた私とは当初思った程の競合関係は発生することなく巧く軋轢は回避されたようだ。

思えば彼は測量業協会で、私は調査士会でと偶然にも住み分けられてそれぞれ両会の創生期に活躍して組織造り、制度造りに携わることができた。私は彼を横目で見ながらライバル意識を燃やしつつそれが切磋琢磨の原動力になったことは疑いない、誠に惜しい人材を失ったものと今更悔やまれてならない。ご冥福を祈る

編集後記

支部広報として「しぶだより」の編集をさせて頂きました。まとめている中で川崎支部は支部内及び他業種などの交流を大事にしているなど再認識致しました。また諸先輩方より現在の会員まで色々な多くの行事等を継続し、とりまとめを行う役員の方々も大変だったのでは感じております。自分自身「しぶだより」を所々読んでいたにすぎず今回、苦勞が分かりこれから記事にしっかり目を通す様に努めようと思っております。(深瀬光正)